

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

寒暖の差が激しい日々



(補習校駐車場の凍結)



(補習校雨樋の凍結)

ここしばらくの間、とても寒さが激しいように感じています。聞くところによりますと、20年ぶりの寒さであると話していました。

先週5日(土)は、始業開始時刻を遅らせ第3時限目からの開始としましたが、その時刻であっても、所によっては凍結箇所もありました。子どもたちが無事登校できるか案じていましたが、大過なくホッとしました。

始業開始時刻の変更連絡・・・一部届かず ご迷惑をおかけしました

ところで、この始業開始時刻の変更を、前日4日(金)午後1時過ぎ、一斉送信で各ご家庭に送信しました。しかし、相手側に着信されずに返ってきたメールがありました。その内、半分は何とか氏名を確認し、担任から再送信してもらいましたが、半分は不明でした。入園・入学時や転入の際に、事務の方に届けられたメールアドレスが変更になっているものや、アドレスを登録する際の打ち間違いもあり、全員に届かなかったことにつきまして、深くお詫びする次第です。

また、いつもの通りに登校された方もあり、寒気厳しい中、大変に申し訳なく思っています。重ねてお詫び申し上げます。再度、アドレスを再点検し、万全を期したいと思います。尚、アドレスを変更された場合、必ず補習校事務までお知らせください。

話が変わりますが、インフルエンザも流行の兆しがあります。帰宅の際には、手洗い・うがいの徹底と、早寝・早起きの励行と朝食など食事をしっかりとって、健康維持にご留意ください。

海外子女文芸作品コンクール表彰伝達

5日(土)、標記のコンクールに入賞した下記の3名の児童に賞状の伝達を行いました。

作文の部 特別賞 ANA 賞 ミトラ健君(小5B)

俳句の部 優秀賞 三浦治樹君(小6A)

優秀賞 宮井日菜子さん(小6A)



このコンクールは海外在住の小中学生が、言語・風習・気候風土・治安など、日本と異なる生活環境の中で感じ、考え、感動したことを日本語で表現することを促すという趣旨

(ANA 賞受賞のミトラ健君)で1979年に創設されたものです。

因みに、今回の応募状況について掲載します。

応募総数は、30,400点(過去最高)

作文: 3,516点

詩: 3,035点

短歌: 7,397点

俳句: 16,452点

こんなにもたくさんの応募作品の中で受賞した3名に大きな拍手を送ります。尚、この3名の受賞者には、



賞状の他に記念品の楯とメダルが贈呈されました。本当におめでとうございました。

惜しくも入賞を逃した皆さんは、先に書いたコンクールの趣旨をよく理解され、これからも日本語の勉強に磨きをかけ、来年度再挑戦してください。

追記 伊藤園主催の「お〜い、お茶」の俳句募集にもたくさんの出品がありました。既に日本に送りましたが、きっとたくさんの入選句があると期待しています。

学習参観・・ほどよい緊張感



今年度最後の学習参観が先週と今週の2回に分けて開催されました。5日は小学部1. 3. 5年生、中学部3年生の各教室で、そして、今週は、幼、小学部2. 4. 6年生、中学部1. 2年生、高等部で行われます。



多くの参観者のなかで子どもたちは緊張気味であったと思いますが、緊張したのは子どもたちばかりでなく、保護者の方も先生方も同様かと思えます。



保護者の前で、「上手に回答できるだろうか」とか「応えられなかったらどうしようか」と子どもたちは心配します。また、是非とも先生から指名してほしいと挙手してアピールする子どももいます。



保護者にあっても、わが子がしっかりと学習活動をしてくれることを期待もし、心配もします。同時に他のお子さん達の様子と見比べる事もあるかと思えます。



先生方においても緊張の度合いは同じです。お父さんやお母さんのみている中で、子どもたちの晴れ晴れとした学習指導を展開したいと願っているのです。



私、校長も緊張します。先生方が分かる授業、メリハリのある指導、適切な学習態度維持のための指導等、キチンとしているか、心配なのです。



斯くして、学習参観は皆々が「ほどよい緊張感」を味わうことになるのです。この緊張感は、成長する過程において、とても貴重な体験となるものなのです。

(写真の掲載は順不同です。)

進路選択は生き方在り方の選択②

今年度途中で帰国した児童生徒や、一時帰国して中学高校の入試等を受験した人たちから合格の知らせが届いています。とてもうれしいことです。中には、「第1志望校でなく、第2志望校に合格」と言う知らせもありました。

将来の生き方在り方を思い、1番目に進学したい学校に合格できれば、「最善」であると思います。しかし、第2志望校合格は「次善」であり、第3であれば「三善」の進路選択であると思います。学校に入ることが人生の目的ではなく、進学先の学校で何を学び、自分を豊かにし、その後の職業生活や社会生活に生かすのが大切なことなのです。

物心がついてからの生き方在り方で、常に第一志望を選択できた人は正に希少だと思います。むしろ、多くの人たちが、第二、第三の進路選択を真に自分のものにした人たちが、遅く生きて来たのではないかと思ったりしています。但し、最初から「第二、第三の選択で良い」という、より容易な進路選択の仕方は良くないと思います。常に向上心を持ち「最善の選択」を決定づけられるよう努力するところに生き方在り方の価値があるとも言えます。

学校選択は、将来の夢や希望の実現へのアプローチを選択することなのです。

幸いにして合格された児童生徒に拍手を送ります。これからが、自己実現への挑戦なのです。補習校と現地校の二つの学校で奮闘努力したことの真価が発揮されることになるのです。燃えて煌めく補習校生です。

◆パトロール当番予定表2月19日◆

～よろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1リーダー	小5	33	中村優太
2		34	浅野美波
3		35	柏原亜紀
4	小6	16	伊藤大拓
5		17	伊藤雅来
6		18	宮井日菜子
7		19	カービーみどり
★PM1リーダー	小6	20	野口愛実
2		21	村上弘樹
3		22	宮崎沙菜
4		23	白昇
5		24	秋山陽
6		25	山田若菜
7		27	野澤怜應